

10-2 沖縄地方とその周辺の地震活動（2008年5月～10月）

Seismic Activity in and around the Okinawa District (May – October 2008)

気象庁 沖縄気象台

Okinawa District Meteorological Observatory, JMA

今期間、沖縄地方とその周辺でM4.0以上の地震は89回、M5.0以上は17回、M6.0以上は2回発生した。このうち最大の地震は、2008年7月8日に沖永良部島付近で発生したM6.1の地震及び7月13日にフィリピン付近で発生したM6.1の地震であった。

2008年5月～10月のM4.0以上の地震の震央分布を第1図(a)及び(b)に示す。

主な地震活動は以下のとおりである。

(1) 宮古島近海の地震活動（M4.5，最大震度3）

2008年9月10日13時37分に宮古島近海の深さ49kmでM4.5（最大震度3）の地震が発生した。この地震は、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した地震であると考えられる。

1966年以降、この地震の震源近傍では、M5クラスの地震が平均5.9年の間隔で周期的に8回発生している(本巻※1参照)。

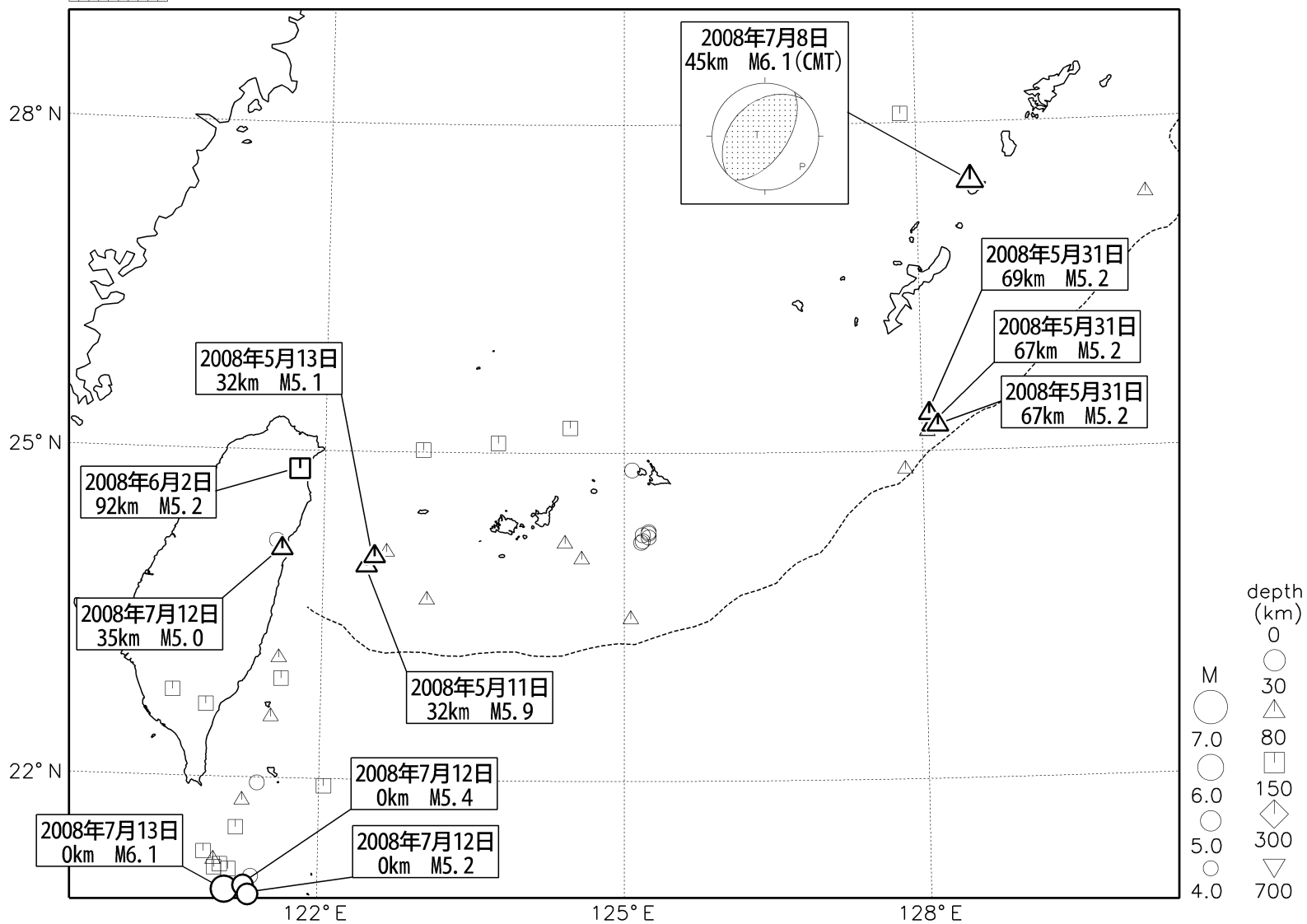
※1：「宮古島近海の固有地震的地震活動」（気象庁）

沖縄地方とその周辺の地震活動(2008年5月~7月, $M \geq 4.0$)

2008 05 01 00:00 -- 2008 07 31 24:00

100km

N=49



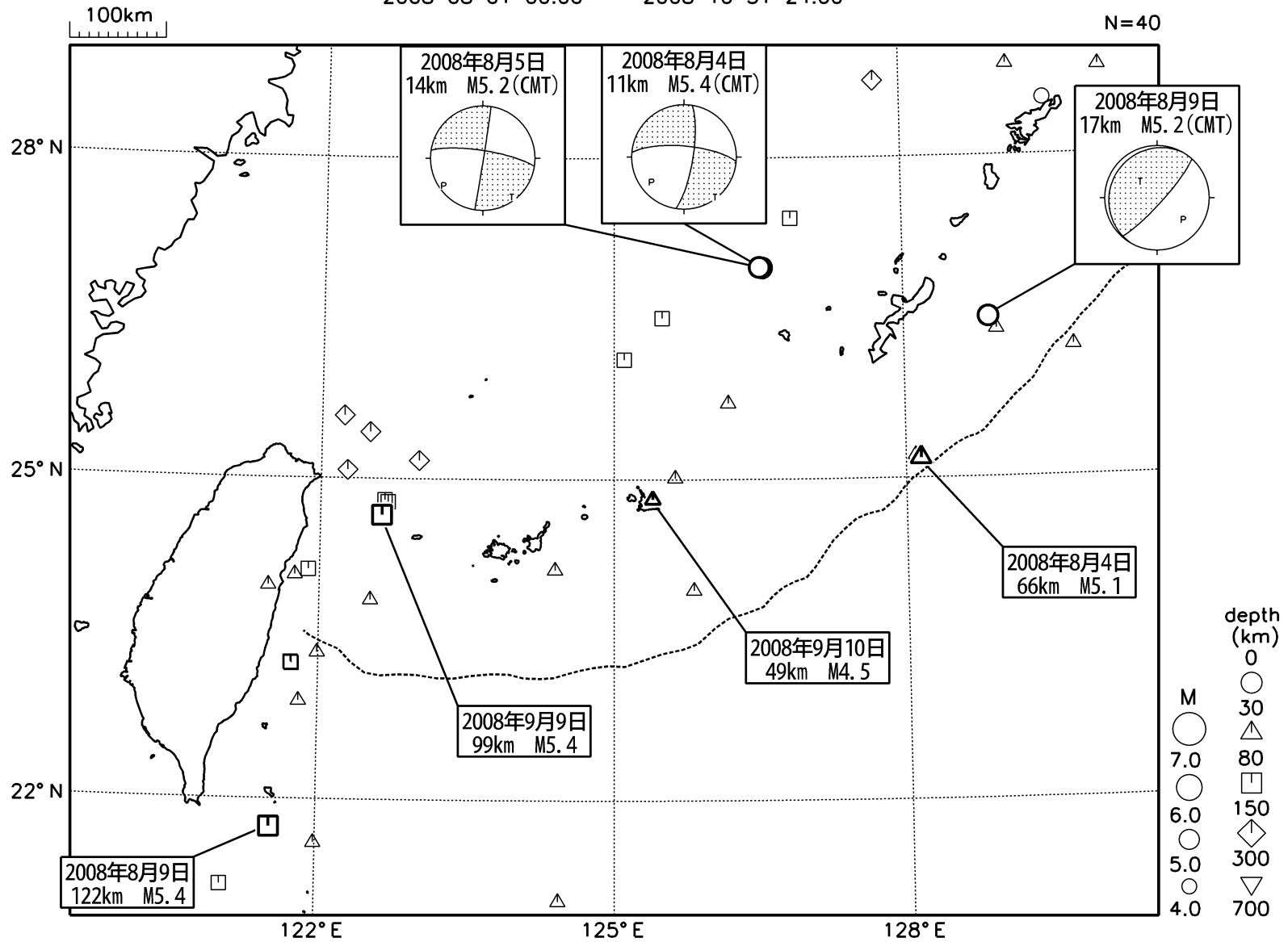
図中の吹き出しは、陸域 $M4.0$ 以上・海域 $M5.0$ 以上

第1図(a) 沖縄地方とその周辺の地震活動 (2008年5月~7月, $M \geq 4.0$, 深さ ≤ 700 km)

Fig.1(a) Seismic activity in and around the Okinawa district (May – July 2008, $M \geq 4.0$, depth ≤ 700 km)

沖縄地方とその周辺の地震活動(2008年8月~10月, $M \geq 4.0$)

2008 08 01 00:00 -- 2008 10 31 24:00



図中の吹き出しは、陸域 $M4.0$ 以上・海域 $M5.0$ 以上

第1図(b) つづき (2008年8月~10月, $M \geq 4.0$, 深さ ≤ 700 km)

Fig.1(b) Continued (August - October 2008, $M \geq 4.0$, depth ≤ 700 km)